



令和6年度 旭川市立近文第二小学校 グランドデザイン

- ◆教育関係法規
- ◆上川管内教育推進の重点
- ◆川市学校教育基本計画
- ◆旭川市教育行政執行方針

学校教育目標

よく考える子(知) じょうぶな子(体) 思いやりのある子(徳)

- ◆社会情勢
- ◆保護者・地域・児童の願い
- ◆学校評価
- ◆学校運営協議会の熟議

目指す学校像

- ① 個性が活かされ学ぶ喜びのある学校
- ② 親近感と安心感のある学校
- ③ 一体感と働きがいのある学校
- ④ 地域とともにある信頼される学校

目指す子ども像

- 自ら進んで学ぶ子ども(知)
- 心身が健康で、ねばり強い子ども(体)
- 思いやりがあり、助け合う子ども(徳)

目指す教職員像

- ①高い倫理観と豊かな人間性をもっている教職員
- ②子どもに対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている教職員
- ③専門性を発揮し、働き方改革を日常的に意識し、的確に職務を遂行できる教職員
- ④よい面の踏襲と、新しい知恵と発想を出し合って前進させ、他の教職員と連携・協働し組織的に誠意をもって迅速に職務を遂行できる教職員

経営の視点

- 協働体制
職員の持ち味や能力、チーム力を発揮して目指す子ども像に迫る教育実践
- 教育課程・教育実践
少人数の特色を生かし、教育課題を踏まえ、「生きる力」を確実に育む教育課程の編成・実施・評価・改善
- 学級経営
子どものよさや可能性を生かし伸ばし、目指す子ども像に迫る学級経営
- 教育環境
美しく、安全で、子どもの成長を促す教育環境づくりと、学校財政財務活動及び教育情報の効果的な運営と処理
- 家庭・地域との連携
地域の教育環境やふるさとのよさを生かした、家庭・地域、保小中との連携・協働
- 研修活動
子どものよさや可能性を伸ばすため、日常的教育実践を通して、指導力の向上を図る校内研修と個人研修

学校の基本方針

学校経営ビジョンの共通理解を図り、「チーム近二小」として取り組み、学校力を高め、教職員の資質能力の向上を図る。そのためには、持続可能な開発のための学校づくりを推進し、ウェルビーイングな学校を保護者・地域と共に実現を目指す。子どもが毎日学校へ行きたい、教師の魅力が実感できる学校を根底に、子どもの「よさ」や「可能性」を引き出し、目指す子ども像に迫る。新たな時代の学校教育に求められる使命を意識し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身につける教育活動を推進する。

年度の重点目標

「自ら学び 仲間と協働し 挑戦する子どもの育成」

【合い言葉】「じっくり いきいき わくわく」を実感して

育成を目指す資質・能力

指導の項目

- 学習指導・複式教育
少人数のよさを生かした学び方を身につけ、「主体的・対話的で深く学び」の実践を通じた確かな学力を育む学習指導の充実
- 道徳教育
「特別の教科 道徳」を要として、全教育活動を通じ、豊かな心を育てる道徳教育の充実
- 外国語活動・英語科
コミュニケーション能力の素地を育て、使える外国語が身につく外国語活動の充実
- 総合的な学習の時間
自ら学び、自ら考える力を育てる総合的な学習の時間の指導の充実
- 特別活動
望ましい人間関係を形成し、自主的・実践的な態度を育てる特別活動の指導
- 生徒指導
思いやりの心や自己をよりよく導く力を育てる生徒指導の充実
- 健康・安全指導
自他の生命を尊び、自ら心身を鍛える健康・安全教育の充実
- 特別支援教育
一人一人の教育的ニーズに応え、自立を目指す特別支援教育の充実
- キャリア教育
自分のよさや可能性に気づかせ、将来の夢や希望を育むキャリア教育の充実

- 自ら学ぶ(じっくり)** ○**気づき、考え、よりよく判断し、疑問をもち 事象に直面したときの答えを導く子ども**
【知識・技能、意欲思考力、判断力、表現力、主体性、探求心、創造力、実践力】
- 仲間と協働する(いきいき)**
仲間のよさや可能性、違いを認め、目標にむけて互いに協力する子ども
【思いやり、協力、公正公平、礼儀、明朗快活、正直誠実、自然愛護、自己有用感】
- 挑戦する(わくわく)**
一歩前に踏み出し、失敗しても、試行錯誤を続け、粘り強く取り組む子ども
【体力・気力、根気、健康安全、強い意志、生命尊重、忍耐力、不撓不屈、生活習慣、向上心、実行力】

資質・能力	よく考える子(知)	思いやりのある子(徳)	じょうぶな子(体)
知識及び技能の習得	自ら考える(じっくり)		
	各教科等の基礎的・基本的な学習内容を理解している	進んであいさつし、ルールを守って生活することができる	健康安全の基礎知識をもち、基本的な運動技能を身につけている
思考力・判断力・表現力等の育成	仲間と協働する(いきいき)		
	学んだ知識を生かして、筋道立てて伝えることができる	多様な価値観を認め、他者と適切に関わり協働することができる	生活習慣の課題を見付け、解決にむけて考えることができる
学びに向かう力・人間性の涵養	挑戦する(わくわく)		
	課題を見付け、最後まであきらめずに追求しようすることができる	自分や他者のよさを見付け、お互い高め合いながらよりよい生活を築こうとする	進んで運動に親しみ、健康安全な生活や生活習慣の向上をめざそうとする

研究主題

「自分の考えをもち 学び合い 最後までやり遂げる子どもの育成」～仲間と共に「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」を味わわせる算数科指導のあり方～

□自分の考えをもち 主体的 個別最適な学び

□学び合い 対話的 協働的な学び

□最後までやり遂げる 深い学び 確かな学力の定着

家庭や地域と共に取り組む重点実践(4向上プラン・3習慣づくり)

◆学力の向上

自ら進んで学ぶ子どもの育成

- 学習の基盤となる基本的な「学び方」の定着や、授業始めの学習課題の把握と見通し、授業後半の振り返りを設定し授業改善を図る。
- ICTの活用と少人数によるきめ細やかな指導を通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」とを一体的に充実することを目指す

◆体力の向上

心身が健康で、ねばり強い子どもの育成

- 体育の準備体操や、休み時間などを通して体力づくりの推進、実施方法を工夫したスポーツテスト、健康な生活習慣の定着、自転車への乗り方や交通事故防止の徹底、不審者対策、火災・地震などの防災教育の充実、感染症予防、その他の安全確保、危険回避能力の向上、「食育」指導、家庭と連携した生活リズムチェックシートによる基本的な生活習慣づくりを通して健康・安全教育の充実と体力の向上に努める。

◆心の向上

思いやりがあり助け合う子どもの育成

- 近二っ子オアシスハワイ運動や敬語指導、感謝の心を伝え合う活動、読書、縦割り班活動、複式授業など、日常的な教育活動全般を通して好ましい人間関係やリーダー性を育て、自分や友達のよさを実感させる。地域人材の活用、体験活動などを通して協働性や道徳的実践力を高める指導を充実させる。

◆連携の向上

社会に開かれた教育課程の実現

- 早寝早起き朝ご飯
- 3習慣
- 地域の人・自然・ものの活用と地域の催しへの協力
- 幼稚園保育所、近一小、東鷹栖中との連携・学校行事等や学校だよりの交流、HPの更新

- 基本的な生活習慣づくり** 生活にリズムを！
・メディアに触れるルール(目安1日2時間内)や、お手伝い・整理・整頓の奨励
・早寝早起き朝ご飯の奨励と、生活リズムチェックシートの活用(年1回目安)
・毎月の生活・保健・給食の目標を意識した取組

- 家庭学習習慣づくり** いつ何を学習するか決めよう！
・家庭学習(10分×学年+α(家読))の定着と内容の充実・繰り返し、振り返りの充実、個別指導の充実、辞書の活用を奨励

- 読書習慣づくり** 読書に親しもう！
・“いつでも 読書 近二っ子”運動の奨励(朝読、家読)・家読(10分以上/1日)
・目標を決めた読書活動

【東鷹栖中学校区の小中共通教育重点目標】 ○確かな学力の育成・家庭と連携した望ましい家庭学習習慣づくり

社会に開かれた教育課程の実現

校種間連携

★学校と保護者・地域との協働

- ①保護者・CS等による積極的な学校評価
・わかりやすいグランドデザインの発信
・グーグルフォームの活用(アンケート等)
・家庭と連携した習慣作りの推進
- ②教育活動に必要な人的・物的資源の活用

★幼小・小小・小中との連携強化

- ①小中共通の重点事項の設定
・各部会の積極的な交流・東鷹栖中学校区での連携交流
- ②スムーズな接続
・スタートカリキュラムによる連携・共通学習ルールの定着
・授業交流や出前授業
・各関係機関(生指・特支)との連携

